



日々新たに

主体性の力

4/9（金）に、生徒会オリエンテーション（生徒会本部役員と各専門委員会の代表が1年生に生徒会について紹介する企画）、4/13（火）には、部活動オリエンテーション（各部活動の代表が1年生に部活動を紹介する企画）が開かれました。

それぞれの代表（2・3年生）が自分達で考え、1年生にわかりやすく工夫をして説明してくれました。1年生も夢中になって発表を聞いていました。

そして、この聞いている相手（1年生）を意識して、どのようにしたらわかりやすく伝えられるかを考える力こそ、「**主体性**」だと言えます。それぞれの代表の主体的な発表にとっても頼もしさを感じました。



習慣づけが力を伸ばす！

毎日毎日同じことを繰り返してやっていると、いつの間にかそれをやるのが当たり前のこととなります。例えば、歯磨きとか、トイレの後の手洗いとか……。こういうのを「習慣」といいます。習慣になっていることは、逆にそれをやらないと調子がくるってなんだか変な気分になってしまうものです。勉強を頑張ると思っている皆さん、頑張りたいと思っていることは、「習慣」にしてしまいましょう。まずは、毎日毎日続けること。「**継続は力なり！**」です。

「習慣」とは日常の決まりきった行いのこと



なぜ学校に通うのか

映画「世界の果ての通学路」を知っていますか。片道15キロを2時間、野生の動物に襲われないように命がけで通学するケニアの兄妹をはじめ、4組の子供達の冒険のような通学を描いたドキュメンタリーです。彼らはなぜ命がけで、毎朝学校に向かうのかという答えが描かれています。学校に行き学べる幸せが強く伝わってきます。彼らに共通するのは、夢を持ち、その夢を熱く語る姿と輝くような生き生きとした瞳でした。たまには、学校に通う意味を考えてみていいのではないのでしょうか。



地域の方から学ぼう

本校には、「学校と地域の絆をつなぐ掲示板」が設置されています。そこには、次のような地域の方たちの作品が展示されています。

「藤沢写真クラブ」

「紙絵ふじ和会」

「スタンドグラスかがやき」

素敵な作品を生徒が毎日目にすることで、感性が少しずつ磨かれていると思います。作品は定期的に入れ替えていただいています。感想のメッセージも書けますので、感じたことを届けてみましょう。



今月の言葉 「運が良いと口に出して言う」

自分にとってうれしくないことが起きて、まず、うそでもいいから「運が良い」と試してみよう。口に出して言うくらいの勢いがあると、すると、脳みそが勝手に運が良いことを探し始めます。自分にとって起きた出来事から何かを学ぼうと考えるのです。そうやって自然の法則を学んでいくことができます。